

2026 年度 講座・出前授業報告書 No. 14

開催日時	2026 年 8 月 23 日（日）				開始時間	10:00	終了時間	11:40	
開催場所	町田市子ども創造キャンパスひなた村								
実施内容	種モデルを作って飛ばそう								
	幼児	小 1	小 2	小 3	小 4	小 5	小 6	中 1	計
			1 名	1 名					2 名
スタッフ	4 名	実施機関スタッフ			1 名				

1 概要

当会は通常相模原市で活動しているが、ひなた村は町田市での新たな講座実施拠点で、今回はその第1回目である。小学校低学年でも親子で楽しめる種モデルを題材に講座を実施した。新学期が近いせいか、参加者が2名と少なかったが、保護者込みの4名が、工作した種モデルに色をつけ彩り豊かな種飛行を楽しみ、それを動画に撮るなど、残り少ない夏休みの楽しいひとときを過ごした。

2 実施内容

(1) いろいろな種と種が生き延びる方法

身近な植物や野菜の種をおさらいし、種が生き延びるための戦略として、他の生き物にくっつく方法や水に流されて遠くにたどり着いたり、うまく風に乗って飛んでいく方法などを紹介。

(2) 風に乗って飛ぶ種の代表例

タンポポ、ラワン、ニワウルシ、ボダイジュ、アルソミトラ、カエデを動画を交えて紹介。

(3) ニワウルシ、ボダイジュ、アルソミトラの工作(スチレンシート製)

ニワウルシは8の字リボン形状で回転軸が水平状態でくるくる回転するもの。

ボダイジュは細いシートでねじった三角形状で回転軸が垂直状態でくるくる回転するもの。

アルソミトラはリリエントールの滑空機のような1枚翼のグライダー。

ニワウルシやボダイジュは回転による塗った色の交互変化や、パターン変化が楽しい。

アルソミトラは作り方や飛ばし方で飛行が脈動を打つようになったり、螺旋になったりする。

また、おもりの選択で優雅な飛行も可能でゆったりした気分を味わえる。

(4) 遊戯スペースで実践

参加者たちは椅子に上がり、竹ざお+うちわの発射器具を使い、思い思いに種を飛ばした。

3 良かった点、課題点など

良かった点

参加者が少ないこともあり、参加者に丁寧な助言を行なうことができた。その結果、やや難易度の高いアルソミトラも全員がきれいに飛ばすことができた。保護者も我を忘れて楽しんでいたように見えたのはうまく飛ばせたからこそだと思う。

課題点

過去数回種モデル講座に参加したが、アルソミトラをうまく飛ばせる子どもは多くなかったと記憶している。今回、その原因と思われる構造的な問題の可能性に気づきを得た。別途、報告したい。

